

# ①名護市及び周辺地域の特性

## ■本部町の地域特性

※海洋博公園(沖縄美ら海水族館)などの観光施設のほかに、海の魅力を堪能できるマリンレジャー、マリンスポーツなども盛んで、年間300万人もの人が訪れる。「ウェルネスのまちづくり」という観点から、もとぶ元気村などの保養型・長期滞在型観光にも力を入れている。

・八重岳、円錐カルスト、水納ビーチ、瀬底ビーチ、備瀬のフクギ並木、塩川、瀬底の土帝君、伊野波の石ぐり、コノハチョウ、フタオチョウタンカン、アセローラ、キクラン、カツオ、藍染、海洋博花火大会、本部八重岳桜花見まつり、そば、新垣ぜんざい、カフェ等

## ■今帰仁村の地域特性

※「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一つとして「今帰仁城跡」が世界遺産に登録され国内外から注目を集めている。また、「神秘の島」として知られている古宇利島は、古くから語り継がれてきた「人類発祥伝説」や多くの「祭祀」が現在でも行われ、架橋により結ばれたことで、観光客が増えている。今帰仁村は松並木が美しい村。

・仲原馬場、今帰仁歴史文化センター、乙羽岳森林公園・展望台、ウッバマビーチ、長浜ビーチ、コバティン、今治の福木並木、古宇利大橋、古宇利島、今帰仁村の駅「そ～れ」、為朝上陸之碑、今帰仁スイカ、ドラゴンフルーツ、マンゴー、乙羽牛乳、今帰仁アグー、今帰仁酒造 等

## ■国頭村の地域特性

※沖縄本島最北端に位置する国頭村は、豊かな森や海の恵みを受けたやんばるエリアを代表するスポットの一つ。ヤンバルクイナやノグチゲラといった貴重な動物が生息し、東洋のガラパゴスとも呼ばれている。  
・森林セラピー、茅打バント、与那霸岳、やんばる学びの森、やんばる野生生物保護センター・ウギー自然館、安波ヒラバント公園、辺戸蔡温松並木保全公園、奥共同売店、与那集落、安田シヌグ、義本王の墓、ぐにがみ椿オイル、クニガミドーナツ、緑茶、くんじゃん焼 等

## ■大宜味村の地域特性

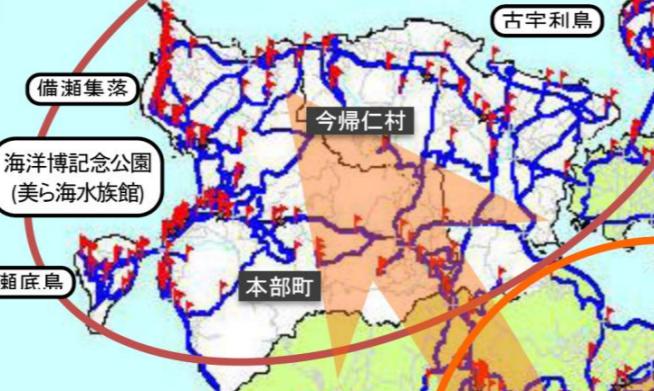
※大宜味村は山・川・海の大らかな自然に囲まれ、「長寿の里」「シークワーサーの里」「芭蕉布の里」「ぶながやの里」として知られている。中でも、日本一の長寿村として、豊かな自然の恵みを生かした伝統ある食文化(アッティグワードれる自然食材)などが注目されている。

・塩屋湾、芭蕉、伝統集落(里)の風景、大保ダム、石灰岩の森、ター滝、喜如嘉の七滝、椿、喜如嘉板千瀬、根謝銘城跡、塩屋のウンガミ、オクラレルカ、大宜味そば(日本そば)、等

## ■今帰仁村の地域特性

### ～本部半島エリア～

- ・海洋博記念公園・美ら海水族館の知名度・人気は抜群、フクギ並木が美しい備瀬集落
- ・世界遺産の今帰仁城跡、古宇利島の人気が高い



## ■恩納村の地域特性

※沖縄本島を代表するリゾート地「恩納村」は、海と山と文化に恵まれた最高のリゾート地。水平線を一望できる海岸線沿いには大規模なリゾートホテルが立ち並び、マリンスポーツをはじめ、ビーチパーティーや各種イベントが年間を通しておこなわれ、県内外から多くの観光客が訪れる。

※真栄田岬、沖縄工芸村、琉球村、恩納ガラス工芸育成センター、沖縄宇宙通信所、県民の森、恩納村博物館、恩納ナビー、仲泊遺跡、歴史の道国頭方西街道、おんなの駅 なかゆくい市場、うみぶどう、モズク、あーさ、パションフルーツ、泡盛 等

### ～恩納リゾートエリア～ 県内有数のリゾート地

一例  
:レンタカーの軌跡

※色が濃いほど、線が太いほど  
よく利用されている道路。

▶ :レンタカー立ち寄り地点



## ■東村の地域特性

※東村は、3月に開催される「つつじ祭り」、県下の「福地ダム」、日本一の生産量を誇るパインアップルで知られている。また、最近では豊かな自然資源を活用した「エコツーリズム」、本格的な沖釣りや、沖縄の伝統的な漁法が体験できる「ブルーツーリズム」、村ならではの農業や暮らしが体験ができる「グリーンツーリズム」などの体験型観光の推進にも力を入れており、「観光地」、「リゾート」とは違う魅力が味わえる。

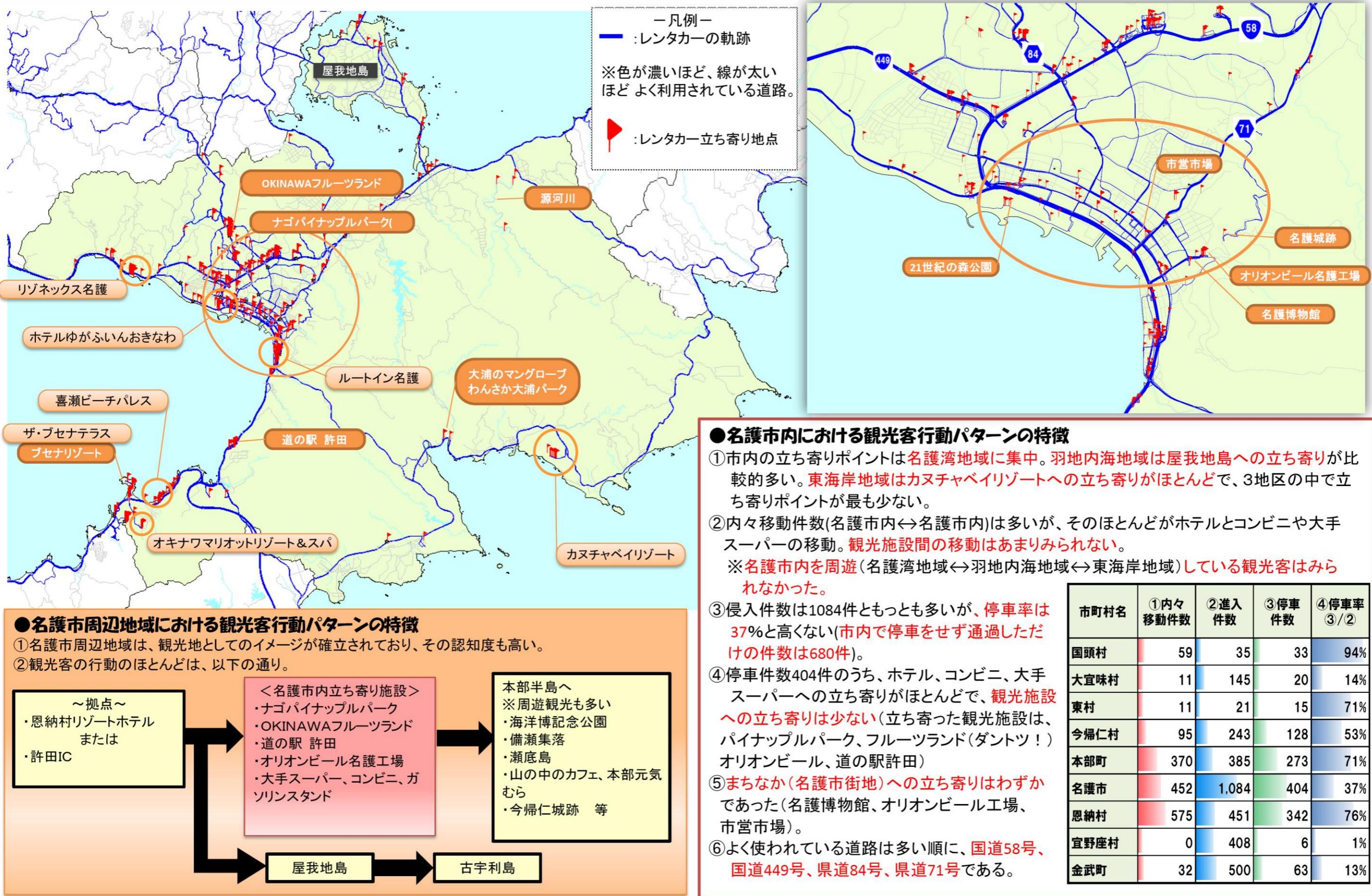
※山と水の生活博物館、沖縄かぐや姫、村民の森「つつじ園」、サキシマスオウノキ、オガタマノキ、ウッパマ、慶佐次のヒルギ林とふれあいヒルギ公園、海水揚水発電所、サンライズひがし、ドレッシング・ソース、コスメ、天然水、緑茶等

## ■名護市の地域特性

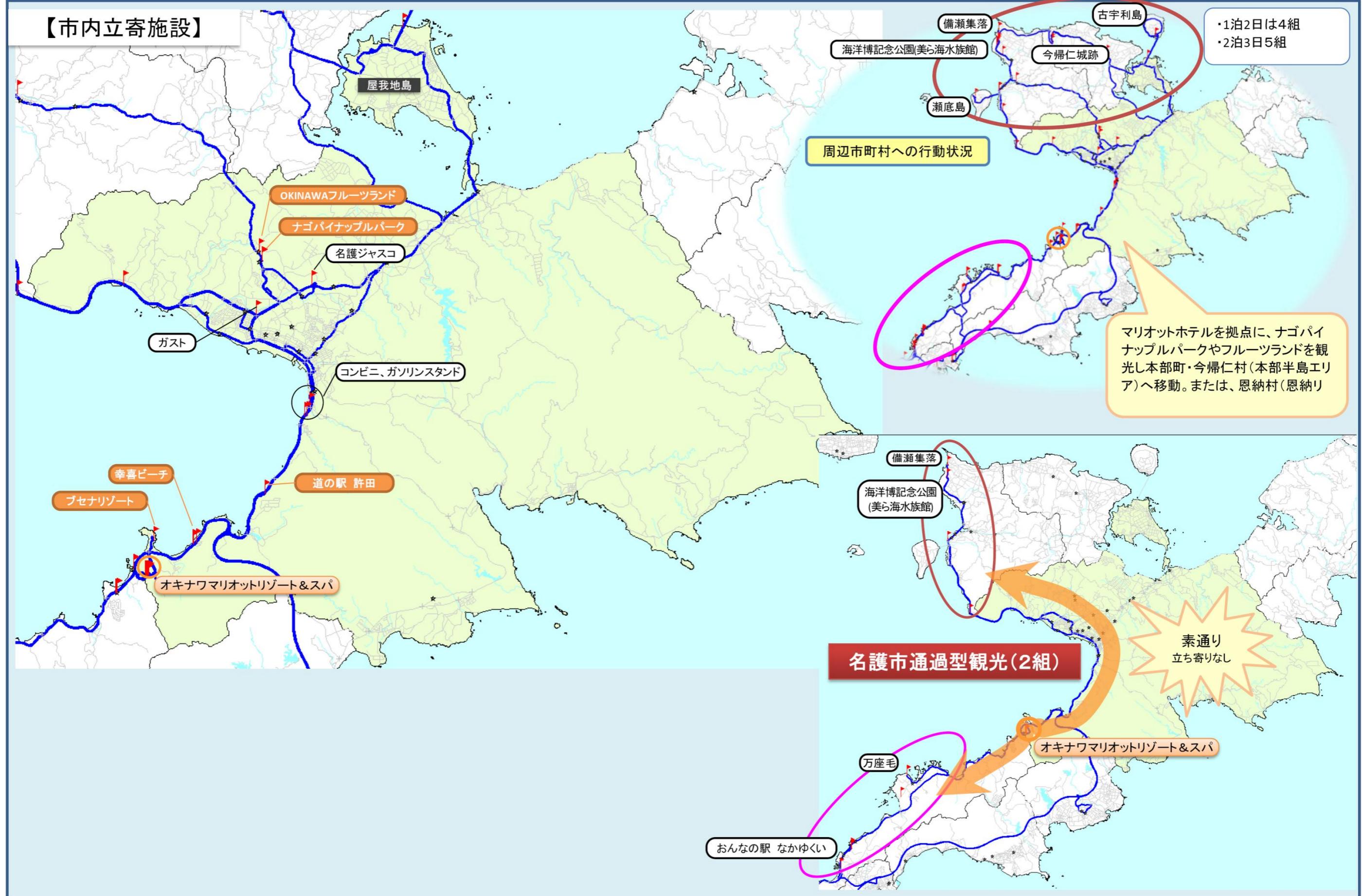
※名護市は、北部圏域の中核都市で、沖縄自動車道の終点許田I.C.があり北部観光の玄関口となっている。名護市の面積は県内で3番目に広く、55の自治区がそれぞれに地域特性を持っている。地域資源は豊富で、山・川・海を有し山紫明水の地で自然環境が豊かであり、名護城跡をはじめとする史跡、各集落に点在する拝所や伝統的祭事など歴史・文化的資源が数多くある。沖縄そば、アグー、魚、果実(パイナップル、シークワーサー等)など、食も豊富である。日ハム春季キャンプや大会・試合など、スポーツコンベンションの開催件数は県内でも上位クラスにある。自然と都市のバランスがとれているまちは他ではなく、名護市独特の魅力ある地域特性といえる。

※嘉津宇岳、多野岳、名護岳、羽地内海、名護湾、大浦湾、名護城跡、津嘉山酒造所施設、屋部の久護家、名護親方、21世紀の森公園、あけみおSKYドーム、カヌチャベリゾート、ブセナリゾート、喜瀬ビーチ、屋嘉地ビーチ、オリオンビール名護工場、わんさか大浦パーク、名護パイナップルパーク、沖縄フルーツランド、やんばる物産センター、名護漁港、沖縄そば、名護さくら祭り、名護青年エイサーまつり、名護夏まつり、ツーデーマーチ、ツールド沖縄 等

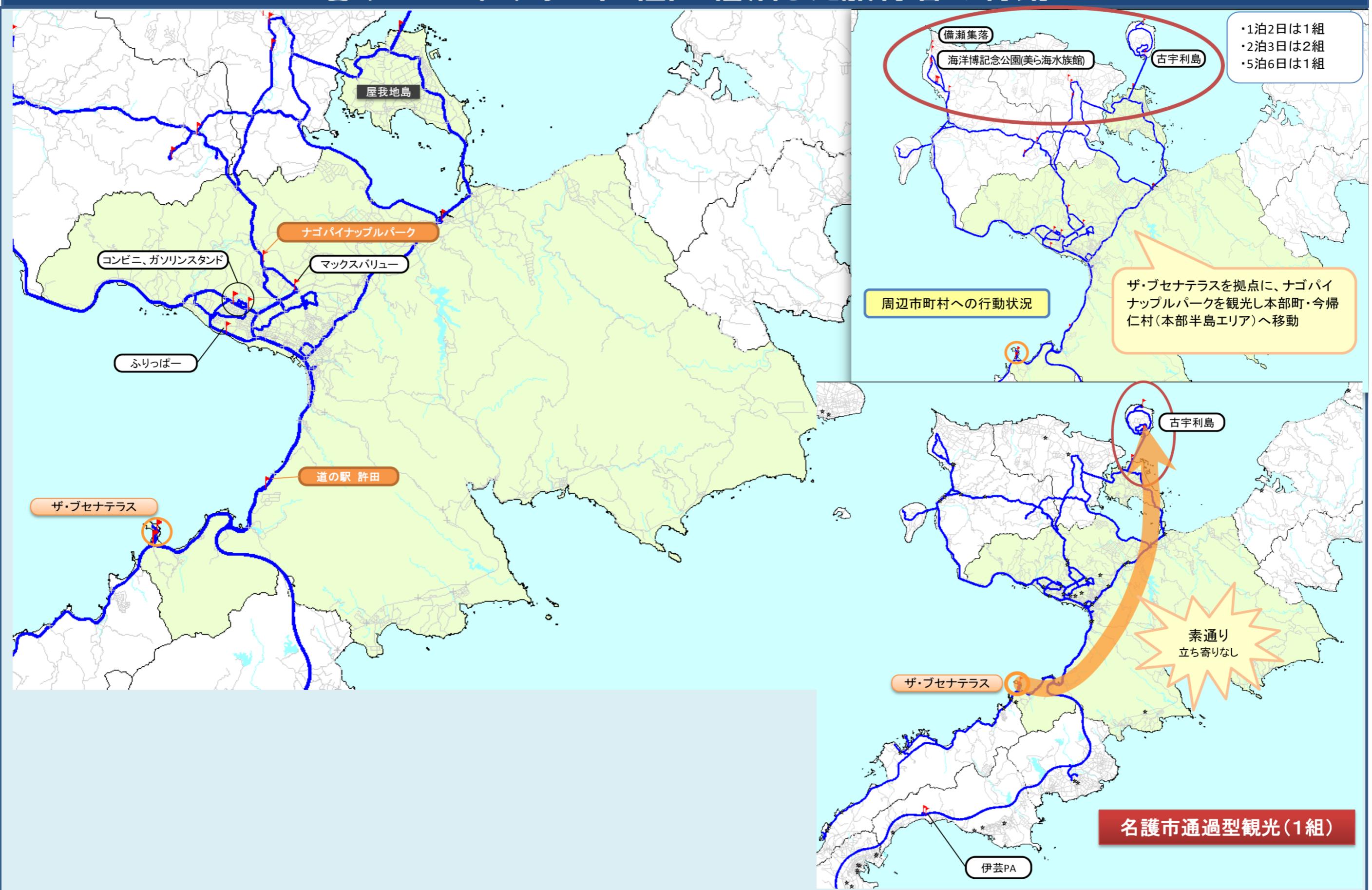
## ②レンタカープローブデータを活用した観光客の行動軌跡にみる名護市観光の特性



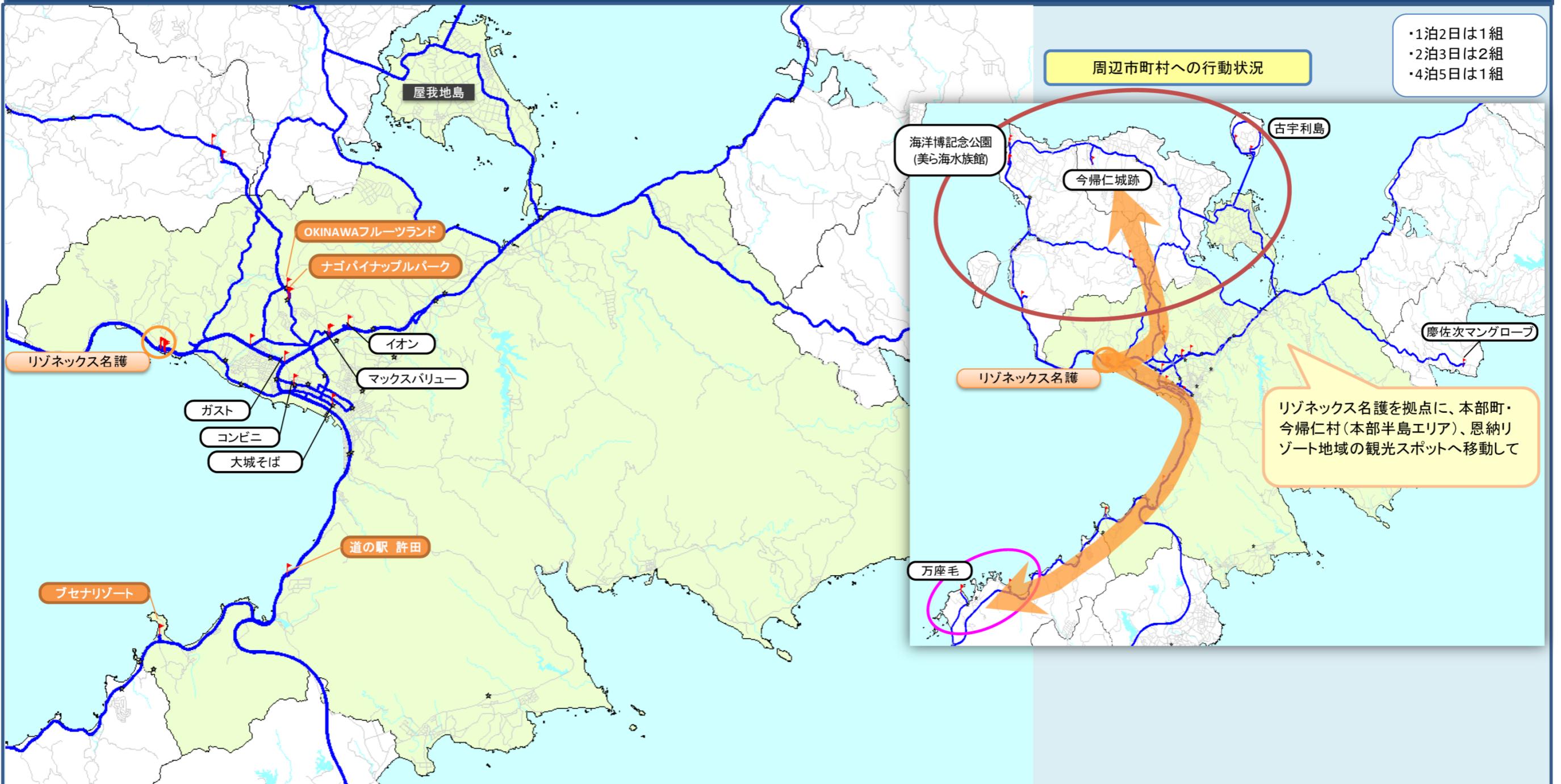
### ③オキナワマリオットリゾート＆スパに宿泊した旅行者(9組)の行動



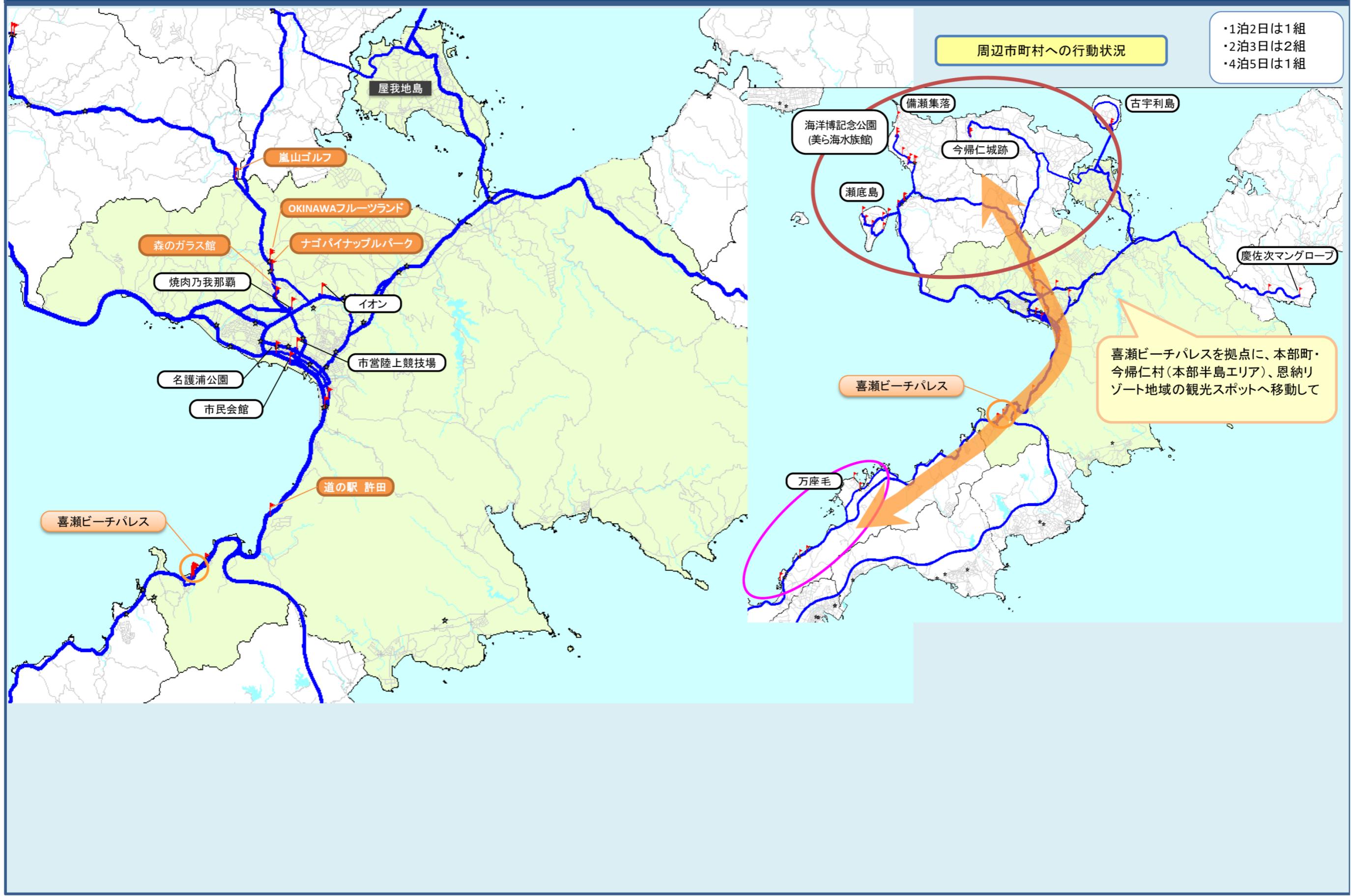
#### ④ザ・ブセナテラス(4組)に宿泊した旅行者の行動



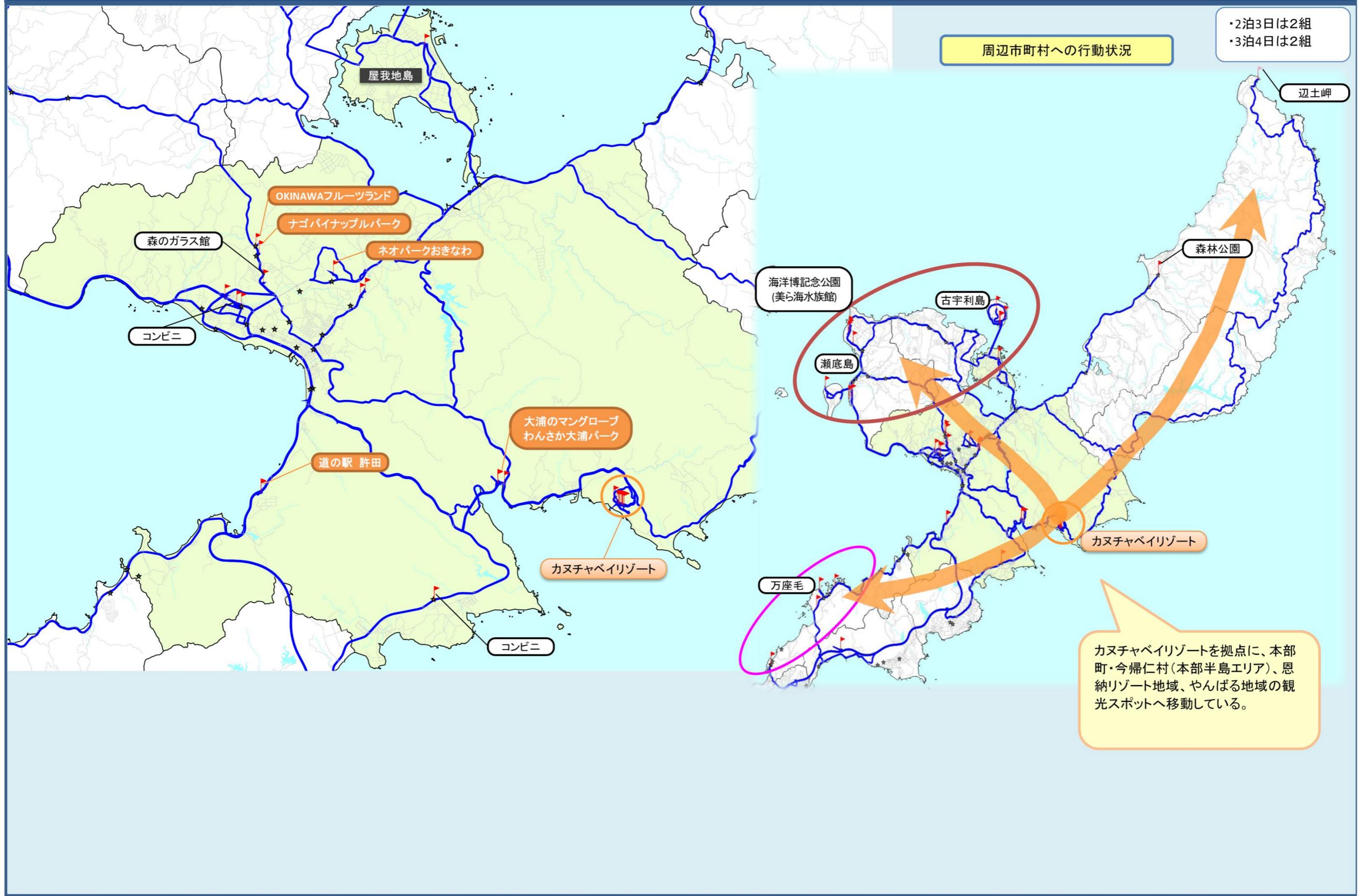
## ⑤リゾネックス名護(4組)に宿泊した旅行者の行動



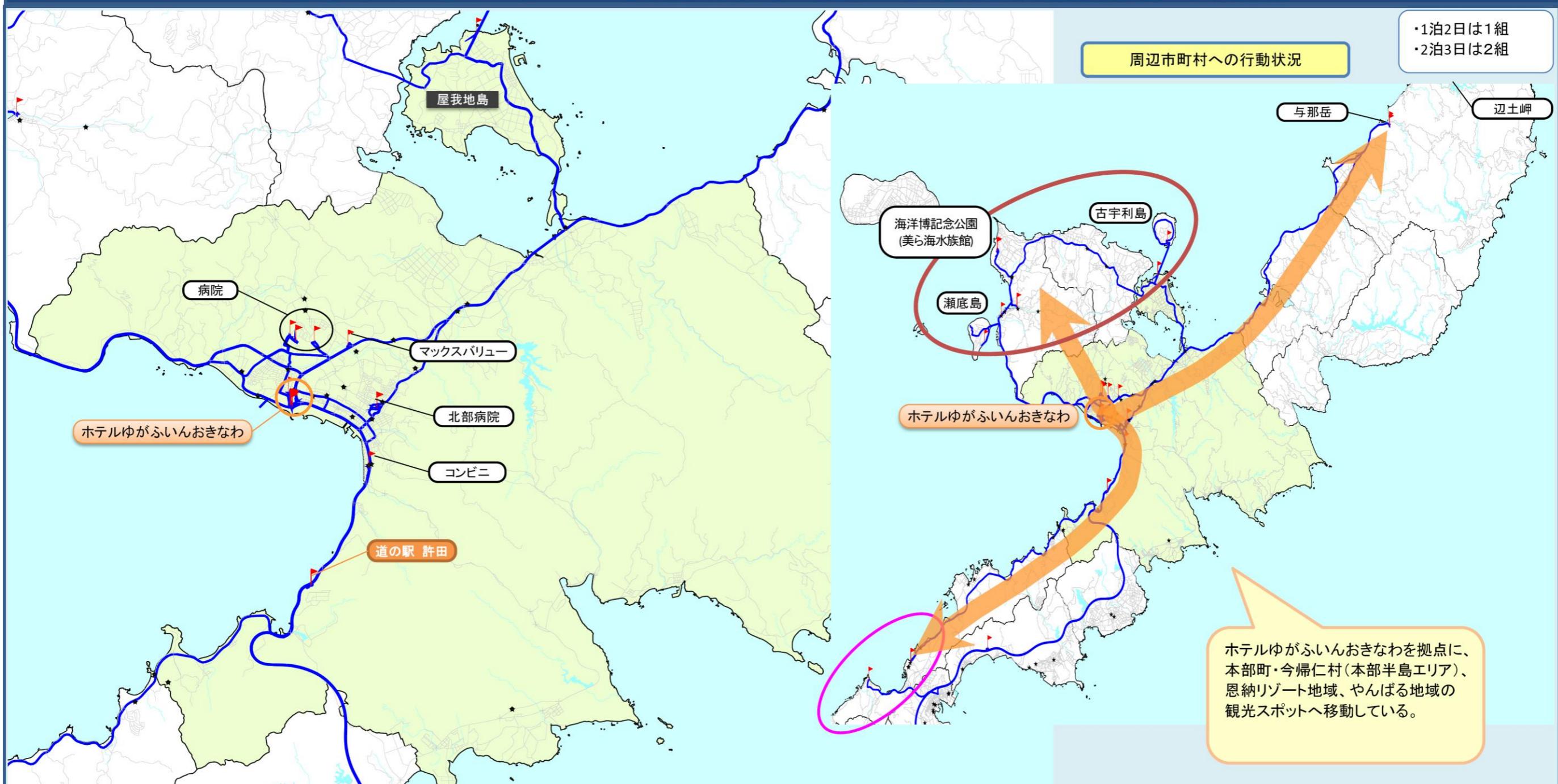
## ⑥喜瀬ビーチパレス(4組)に宿泊した旅行者の行動



## ⑦カヌチャベイリゾート(4組)に宿泊した旅行者の行動



## ⑧ホテルゆがふいんおきなわ(3組)に宿泊した旅行者の行動



## ⑨ホテルルートイン名護(3組)に宿泊した旅行者の行動

